

平成 28 年度

精神保健福祉審議会

< 説 明 資 料 >

平成 29 年 3 月 1 日 (水)

目 次

1	精神疾患患者の現状等について	1
(1)	630調査による入院患者等の状況	1
(2)	自立支援医療（精神通院医療）の状況	2
(3)	精神障害者保健福祉手帳の状況	4
2	事業の実施状況等について	6
(1)	各種計画における目標値の達成状況について	6
(2)	精神保健福祉相談等について（うつ病対策、かかりつけ医研修等）	7
(3)	人材及び組織の育成・援助並びに教育研修等	10
(4)	自殺対策事業について	11
(5)	精神障がい者地域移行支援事業について	14
(6)	社会復帰支援事業について	18
(7)	ひきこもり対策について	22
(8)	依存症対策について	23
(9)	その他、精神障がい者の社会復帰支援について	24
(10)	精神科救急体制整備事業（県・市合同事業）について	25
(11)	入院手続きの件数等について	26
(12)	精神医療審査会	27

1 精神疾患患者の現状等について

(1) 630調査による入院患者等の状況

① 病院数、入院患者数等

(各年6月30日現在)

	人口 (千人)	精神科 病院数	精神科 病床数	人口万対 病床数	入院 患者数 A	人口万対 入院患者数	措置 入院者数 B	人口万対 措置患者数	病床 利用率	措置率 B/A
H26	740	20	3,251	43.9	2,800	37.8	21	0.3	86.1%	0.75%
H27	740	20	3,251	43.9	2,811	38.0	18	0.2	86.5%	0.64%
H28	740	20	3,251	43.9	2,909	39.3	23	0.3	89.5%	0.79%

(参考：全国分H25.6.30現在)

全国	127,298	1,616	334,975	26.8	297,436	23.3	1,663	0.1	88.8%	0.56%
----	---------	-------	---------	------	---------	------	-------	-----	-------	-------

※入院患者の入院形態別内訳は、措置入院23人(0.8%)、医療保護入院1,052人(38.3%)、任意入院1,669人(60.7%)、その他2人。

※熊本市の人口は、各年10月1日現在の推計人口。全国の人口は、平成25年10月1日現在の推計人口。

② 入院患者の病類別内訳

(各年6月30日現在)

年度	総数	F0		F1		F2		F3		F4		F5		F6		F7		F8		F9		G40		その他	
	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H27	2,811	685	24.4%	58	2.1%	1,489	53.0%	381	13.6%	64	2.3%	8	0.3%	7	0.2%	58	2.1%	22	0.8%	10	0.4%	22	0.8%	7	0.2%
H28	2,909	682	23.4%	76	2.6%	1,506	51.8%	392	13.5%	65	2.2%	5	0.2%	5	0.2%	55	1.9%	35	1.2%	13	0.4%	20	0.7%	55	1.9%

※F0：症状性を含む器質性精神障害

F4：神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

F8：心理的発達の障害

F1：精神作用物質使用による精神及び行動の障害

F5：生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群

F9：小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害

F2：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

F6：成人のパーソナリティ及び行動の障害

F3：気分(感情)障害

F7：精神遅滞〔知的障害〕

G40：てんかん(F0に属さないものを計上する)

③ 病院及び診療所数、外来患者数

施設数内訳

年度	精神科病院	精神科・神経科を 標榜する診療所	精神病床を有しない病院の 精神科・神経科外来	精神科外来を行っている 精神保健福祉センター
H27	20	18	3	2
H28	20	19	3	2

患者数内訳

(各年6月30日現在)

年度	精神科病院		診療所等		合計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
H27	14,806人	30,708人	12,852人	17,827人	27,658人	48,535人
H28	14,045人	28,030人	16,647人	22,335人	30,692人	50,365人

(2) 自立支援医療（精神通院医療）の状況

① 病類別受給者数

	総数	F0		F1		F2		F3		G40		その他	
	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H23	9,871	404	4.1%	232	2.4%	3,698	37.5%	4,053	41.1%	542	5.5%	942	9.5%
H24	10,497	435	4.1%	244	2.3%	3,705	35.3%	4,400	41.9%	551	5.2%	1,162	11.1%
H25	11,086	454	4.1%	282	2.5%	3,768	34.0%	4,622	41.7%	556	5.0%	1,404	12.7%
H26	11,921	499	4.2%	299	2.5%	3,837	32.2%	4,957	41.6%	597	5.0%	1,732	14.5%
H27	12,467	497	4.0%	323	2.6%	3,857	30.9%	5,276	42.3%	597	4.8%	1,917	15.4%

※ F0:症状性を含む器質性精神障害 F1:精神作用物質使用による精神及び行動の障害 F2:統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

F3:気分(感情)障害 G40:てんかん

※ 各年度末(3月31日現在)の人数。

※ 割合の数値が前年度数値より高い場合は赤字、低い場合は青字で表示。

② 自立支援医療（精神通院医療）の給付決定件数の他都市比較

		札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市	全国
人口（千人）		1,954	1,083	1,265	973	3,727	1,476	721	811	706	799	2,297	1,475	2,692	840	1,538	720	1,195	962	1,539	742	127,095
精神通院医療給付決定件数（件）	生活保護	15,096	3,106	3,396	3,228	13,660	5,371	2,176	1,679	1,351	1,166	7,308	6,955	20,295	3,732	8,887	2,474	5,588	3,986	6,892	2,836	350,781
	低所得1	8,339	2,977	3,906	2,995	11,263	3,535	2,373	2,573	1,973	2,584	7,183	6,940	14,751	3,783	6,437	2,406	4,552	3,916	5,245	2,628	457,748
	低所得2	3,130	1,624	1,212	966	4,157	1,527	843	1,087	850	1,093	1,149	1,177	2,398	1,042	2,911	1,311	2,459	1,335	1,414	1,688	180,920
	中間所得1	1,518	45	26	28	602	12	2	40	116	668	69	74	0	26	0	21	0	144	55	0	9,708
	重度かつ継続（中間所得1）	4,489	2,003	2,278	1,768	6,081	2,251	1,436	2,155	1,371	1,922	4,174	2,173	5,670	1,720	3,301	1,834	3,642	1,980	2,683	1,814	285,137
	重度かつ継続（中間所得2）	7,660	3,311	5,050	3,681	14,680	5,784	3,058	2,960	2,040	3,088	9,910	4,996	9,894	2,828	6,295	3,458	7,513	3,479	4,953	2,794	451,587
	重度かつ継続（一定所得以上）	1,082	716	1,415	858	4,023	1,803	520	396	324	603	2,141	934	1,469	391	1,932	528	1,359	450	1,202	549	81,948
	合計	41,314	13,782	17,283	13,524	54,466	20,283	10,408	10,890	8,025	11,124	31,934	23,249	54,477	13,522	29,763	12,032	25,113	15,290	22,444	12,309	1,817,829
人口万対精神通院医療給付決定件数（件）	生活保護	77.3	28.7	26.8	33.2	36.7	36.4	30.2	20.7	19.1	14.6	31.8	47.2	75.4	44.4	57.8	34.4	46.8	41.4	44.8	38.2	27.6
	低所得1	42.7	27.5	30.9	30.8	30.2	23.9	32.9	31.7	27.9	32.3	31.3	47.1	54.8	45.0	41.9	33.4	38.1	40.7	34.1	35.4	36.0
	低所得2	16.0	15.0	9.6	9.9	11.2	10.3	11.7	13.4	12.0	13.7	5.0	8.0	8.9	12.4	18.9	18.2	20.6	13.9	9.2	22.7	14.2
	中間所得1	7.8	0.4	0.2	0.3	1.6	0.1	0.0	0.5	1.6	8.4	0.3	0.5	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	1.5	0.4	0.0	0.8
	重度かつ継続（中間所得1）	23.0	18.5	18.0	18.2	16.3	15.3	19.9	26.6	19.4	24.1	18.2	14.7	21.1	20.5	21.5	25.5	30.5	20.6	17.4	24.4	22.4
	重度かつ継続（中間所得2）	39.2	30.6	39.9	37.8	39.4	39.2	42.4	36.5	28.9	38.6	43.1	33.9	36.8	33.7	40.9	48.0	62.9	36.2	32.2	37.7	35.5
	重度かつ継続（一定所得以上）	5.5	6.6	11.2	8.8	10.8	12.2	7.2	4.9	4.6	7.5	9.3	6.3	5.5	4.7	12.6	7.3	11.4	4.7	7.8	7.4	6.4
	合計	211	127	137	139	146	137	144	134	114	139	139	158	202	161	194	167	210	159	146	166	143
順位		1	19	17	14	10	16	12	18	20	13	14	9	3	7	4	5	2	8	11	6	

※平成27年度福祉行政報告例による（平成26年3月～平成27年2月）

※人口は平成27年10月1日現在の推計人口

(3) 精神障害者保健福祉手帳の状況

① 障害等級手帳所持者数

	総数	1級		2級		3級	
	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H23	5,735	1,115	19.4%	4,174	72.8%	446	7.8%
H24	6,238	1,120	18.0%	4,512	72.3%	606	9.7%
H25	6,988	1,186	17.0%	4,973	71.2%	829	11.9%
H26	7,417	1,171	15.8%	5,207	70.2%	1,039	14.0%
H27	7,928	1,158	14.6%	5,485	69.2%	1,285	16.2%

※各年度末(3月31日現在)の人数

※ 割合の数値が前年度数値より高い場合は赤字、低い場合は青字で表示。

② 年齢別手帳所持者数

	総数	18歳未満		18~20歳未満		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60~65歳未満		65歳以上	
	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H23	5,735	26	0.5%	19	0.3%	380	6.6%	951	16.6%	1,239	21.6%	1,260	22.0%	749	13.1%	1,111	19.4%
H24	6,238	36	0.6%	26	0.4%	432	6.9%	1,002	16.1%	1,387	22.2%	1,347	21.6%	784	12.6%	1,224	19.6%
H25	6,988	38	0.5%	30	0.4%	497	7.1%	1,137	16.3%	1,542	22.1%	1,458	20.9%	848	12.1%	1,438	20.6%
H26	7,417	64	0.9%	31	0.4%	524	7.1%	1,170	15.8%	1,650	22.2%	1,566	21.1%	838	11.3%	1,574	21.2%
H27	7,928	84	1.1%	33	0.4%	567	7.2%	1,212	15.3%	1,791	22.6%	1,652	20.8%	861	10.9%	1,728	21.8%

※ 各年度末(3月31日現在)の人数。

※ 割合の数値が前年度数値より高い場合は赤字、低い場合は青字で表示。

③ 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登載数の他都市比較

		札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市	全国
人口(千人)		1,954	1,083	1,265	973	3,727	1,476	721	811	706	799	2,297	1,475	2,692	840	1,538	720	1,195	962	1,539	742	127,095
手帳交付台帳登載者数(人)	1級	1,270	1,272	635	1,280	2,994	978	812	705	316	423	1,381	1,459	2,645	1,115	1,087	470	1,350	540	904	1,109	112,347
	2級	12,150	4,495	4,870	3,599	15,477	5,568	3,725	4,062	2,257	3,423	13,710	7,916	16,338	5,181	9,171	2,931	8,725	4,537	7,075	5,225	519,356
	3級	9,174	1,643	2,725	1,551	9,814	3,783	2,007	370	1,722	1,305	6,166	4,639	10,152	1,271	3,673	1,451	3,269	1,980	4,249	1,218	231,946
	合計	22,594	7,410	8,230	6,430	28,285	10,329	6,544	5,137	4,295	5,151	21,257	14,014	29,135	7,567	13,931	4,852	13,344	7,057	12,228	7,552	863,649
付人口万対登載手帳数(人)	1級	6.5	11.7	5.0	13.2	8.0	6.6	11.3	8.7	4.5	5.3	6.0	9.9	9.8	13.3	7.1	6.5	11.3	5.6	5.9	14.9	8.8
	2級	62.2	41.5	38.5	37.0	41.5	37.7	51.7	50.1	32.0	42.8	59.7	53.7	60.7	61.7	59.6	40.7	73.0	47.2	46.0	70.4	40.9
	3級	46.9	15.2	21.5	15.9	26.3	25.6	27.8	4.6	24.4	16.3	26.8	31.5	37.7	15.1	23.9	20.2	27.4	20.6	27.6	16.4	18.2
	合計	115.6	68.4	65.1	66.1	75.9	70.0	90.8	63.3	60.8	64.5	92.5	95.0	108.2	90.1	90.6	67.4	111.7	73.4	79.5	101.8	68.0
順位		1	14	17	16	11	13	7	19	20	18	6	5	3	9	8	15	2	12	10	4	

※平成27年度衛生行政報告例による(平成27年度末時点、有効期限切れを除く)

※人口は平成27年10月1日現在の推計人口

2 事業の実施状況等について

(1) 各種計画における目標値の達成状況について

① 第6次熊本地域保健医療計画

指標名	計画策定時	平成27年度評価	現状	指標の動向	目標
1 精神科病院における1年未満入院者の平均退院率	77.5% (平成20年度)	76.9% (平成26年度)	77.4%	↓	83% (平成26年度)
2 高齢長期入院患者の退院者数	84人 (平成23年度)	97人 (平成26年度)	81人	↓	101人 (平成26年度)
3 熊本市の自殺死亡率	19.3 (平成17年)	15.8 (平成26年)	17.2%	↑	15.4 (平成28年)

※1及び2は、県計画との整合を図り本市に置き換えた数値、3は自殺総合対策大綱の数値目標を指標としたもの

※平成29年度に「第7次地域保健医療計画」を策定し、平成30年度以降の目標を設定する

② 第4期熊本市障がい福祉計画

項目	第4期計画における目標値	考え方				
平成29年度における入院後3ヶ月時点の退院率	67%以上	平成24年6月時点の入院者実績(退院率67.6%)を維持。				
平成29年度における入院後1年時点の退院率	92%以上	平成24年6月時点の入院者実績(退院率92.1%)を維持。				
平成29年6月末時点の長期在院者数	1,441人以下	国の基本指針に基づき、平成24年6月末時点の人数(1,757人)から18%以上(317人)削減することを目指す。				
項目	実績					目標値
	H24.6.30	H25.6.30	H26.6.30	H27.6.30	H28.6.30	H29.6.30
入院後3ヶ月時点の退院率	67.6%	64.9%	65.2%	67.6%	結果は 29年10月頃	67%以上
入院後1年時点の退院率	92.1%	91.9%	92.0%	91.5%		92%以上
長期在院者数	1,757人	1,715人	1,709人	1,649人	1,613人	1,441人以下

(2) 精神保健福祉相談等について（うつ病対策、かかりつけ医研修等）

① 精神保健相談 〈各区役所・精神保健福祉室〉

こころの問題や病気、障がい者の社会復帰などについて、保健師等が面接や電話による相談、訪問指導を行う。

年 度	面接相談件数								電話相談延件数								訪問延件数								
	老人 精神	社会 復帰	アルコール	薬物	思春期	心の 健康	その他	計	老人 精神	社会 復帰	アルコール	薬物	思春期	心の 健康	その他	計	老人 精神	社会 復帰	アルコール	薬物	思春期	心の 健康	その他	計	
H25	150	440	39	2	52	267	667	1,617	963	2,184	162	11	129	1,561	2,739	7,749	170	368	50	5	12	259	167	1,031	
H26	201	501	44	0	25	310	519	1,600	1,076	1,519	129	4	108	1,387	1,583	5,806	185	387	40	2	26	297	180	1,117	
H27 (再掲)	H27	152	474	36	5	25	374	474	1,540	995	1,351	121	4	106	1,598	1,271	5,446	147	247	45	2	38	438	178	1,095
	中央	62	184	18	2	0	64	61	391	763	779	13	0	5	199	45	1,804	31	64	7	0	3	54	44	203
	東	65	100	6	1	7	112	135	426	89	244	22	2	51	428	572	1,408	29	29	5	0	3	126	56	248
	西	8	52	4	1	0	57	240	362	91	100	10	1	5	87	326	620	50	53	3	0	2	61	8	177
	南	6	35	5	1	1	80	34	162	23	72	20	1	10	337	286	749	7	13	4	0	1	100	36	161
	北	8	81	1	0	17	40	4	151	25	136	52	0	32	498	11	754	10	79	14	0	28	58	6	195
	保健所	3	22	2	0	0	21	0	48	4	20	4	0	3	49	31	111	20	9	12	2	1	39	28	111

※訪問延件数の保健所(障がい保健福祉課職員)と区役所職員との同行訪問については、区役所に計上した。

② こころの健康相談〈こころの健康センター〉

◆ 来所相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H25	19 (13)	284 (71)	28 (20)	9 (6)	31 (22)	84 (43)	309 (154)	70 (36)	0 (0)	1,340 (121)	2,174 (486)	226 (60)	190 (24)	70 (24)	3 (3)	0 (0)
H26	18 (10)	444 (63)	24 (17)	3 (3)	31 (23)	72 (40)	272 (135)	42 (32)	0 (0)	277 (132)	1,183 (455)	253 (53)	126 (44)	44 (18)	0 (0)	1 (1)
H27	37 (21)	346 (71)	36 (21)	18 (13)	25 (21)	31 (22)	256 (158)	53 (27)	5 (5)	173 (69)	980 (428)	93 (26)	108 (38)	25 (13)	0 (0)	1 (1)

◆ 電話相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H25	123 (83)	343 (86)	126 (62)	45 (22)	82 (42)	200 (104)	1,684 (755)	358 (195)	0 (0)	1,879 (368)	4,840 (1,717)	262 (81)	285 (54)	117 (34)	3 (3)	1 (1)
H26	130 (83)	281 (24)	160 (63)	32 (17)	104 (59)	144 (92)	1,390 (579)	223 (125)	12 (7)	4,079 (492)	6,555 (1,541)	162 (48)	141 (39)	355 (41)	4 (1)	3 (1)
H27	48 (32)	346 (20)	83 (49)	32 (18)	89 (48)	113 (53)	1,355 (729)	121 (66)	9 (5)	4,480 (513)	6,676 (1,533)	35 (14)	144 (25)	126 (26)	1 (1)	0 (0)

◆ メール相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H25	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
H26	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	1 (1)	0 (0)	3 (2)	10 (6)	4 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
H27	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

◆ 訪問相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H25	7 (6)	73 (20)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	3 (2)	32 (14)	3 (3)	0 (0)	20 (17)	140 (64)	41 (20)	6 (5)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
H26	9 (6)	70 (19)	4 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	30 (9)	1 (1)	0 (0)	20 (10)	137 (49)	33 (13)	4 (4)	8 (6)	0 (0)	0 (0)
H27	16 (9)	61 (21)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	30 (6)	0 (0)	0 (0)	10 (7)	119 (45)	14 (2)	4 (3)	15 (3)	0 (0)	0 (0)

※1心の健康（社会生活において生ずるストレスの増大等による精神疾患に陥らないための心の健康づくりに関する相談）

※2電話相談は、匿名での相談もあるため新規受付数で計上

③ 心の健康相談 〈各区役所〉

市民の心の健康の保持・増進を図るため、精神科医（嘱託）による相談日を各区役所に月1回設け、必要な援助を行う。

年度	実施場所(相談開催日)					総数
	中央区役所	東区役所	西区役所	南区役所	北区役所	
	(第2火曜日)	(第3水曜日)	(第4木曜日)	(第2金曜日)	(第3月曜日)	
H25	13 (13)	10 (10)	20 (20)	11 (11)	12 (12)	66 (66)
H26	13 (13)	15 (15)	22 (22)	17 (17)	14 (14)	81 (81)
H27	17 (17)	15 (15)	22 (22)	15 (15)	17 (17)	86 (86)

()内は相談実人数

④ かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会

うつ病等の診断技術等の向上を図り、多くのうつ病患者の早期発見・早期治療を行うため、最初に診察することの多い一般内科医等 かかりつけ医に対して、うつ病に関する専門的な養成研修を熊本県と共同で実施。事業は、熊本県医師会に委託（平成25年度～）

年度	日時	参加者数	内容
H26	平成26年12月5日(金)	84人	うつと自殺、精神科救急医療とうつ病への対応について、心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援、症例検討
	平成27年1月31日(土)		
H27	平成28年1月30日(土)	70人	
	平成28年3月5日(土)		
H28	平成29年1月21日(土)	41人	熊本地震におけるメンタルヘルス、事例検討

※例年2回ずつ実施、H28年度は地震の影響により1回

(3) 人材及び組織の育成・援助並びに教育研修等

① 精神保健福祉関係団体の育成支援

関係団体等の組織育成を図り、地域住民の組織的活動を促し、地域精神保健福祉の向上を図る。

年度	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他	計
H25	20	10	1	0	31	62
H26	23	14	2	0	34	73
H27	22	7	1	0	23	53

② 精神保健福祉関係機関への技術支援

区役所・福祉事務所・医療施設・教育施設等への技術支援や援助を行う
個別ケース処遇（延件数）

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	計
H25	106	70	23	11	19	134	151	108	29	1	0	526	1178
H26	132	84	30	9	18	133	142	127	65	2	0	559	1301
H27	418	245	51	30	10	69	196	296	83	0	0	240	1638

関係機関事業（延件数）

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	計
H25	1	40	0	11	0	10	31	6	13	0	3	29	144
H26	30	74	9	17	0	2	48	6	6	2	0	37	231
H27	42	47	3	7	0	14	15	6	6	0	1	37	178

各種研修会

研修名	日時	対象者	参加者数	内容
精神保健福祉担当者研修会 （※今年度は資料配布で対応）	平成28年10月4日（火）	・精神保健福祉業務に関わる 庁内43部署へ送付 ・庁内電子掲示板への掲載	43人 （配付数）	精神保健福祉業務に従事する者が必要な専門的知識及び技術を習得することで、地域精神保健福祉活動の推進を図る。
児童精神症例検討会	①平成28年10月1日（土）	小児を診る機会の多い精神科 医や小児科医等	①5人 ②-	小児を診る機会の多い精神科医や小児科医等向けに、スーパーバイズを受ける機会を提供するとともに、行政機関等との円滑な連携を図る。
	②平成29年3月11日（土）			
思春期精神保健福祉研修会	震災のため中止			思春期における「発達障がい」や「不登校・ひきこもり」等の課題への理解を深め、精神保健福祉活動の推進を図る。

(4) 自殺対策事業について

【資料】自殺者数・自殺死亡率の年次推移

「人口動態統計」による

年度	全国		熊本県		熊本市	
	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率
H24	26,433	21.0	428	23.8	136	18.4
H25	26,063	20.7	365	20.4	118	15.9
H26	24,417	19.5	332	18.6	117	15.8
H27	23,152	18.5	353	19.9	127	17.2

「地域における自殺の基礎資料」による

年度	全国		熊本県		熊本市	
	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率
H24	27,858	22.0	448	24.6	129	17.8
H25	27,283	21.3	376	20.6	112	15.3
H26	25,427	19.8	340	18.6	107	14.6
H27	24,025	18.7	375	20.6	134	18.2

① ネットワーク体制構築（精神保健福祉室）

題名	日時	場所	内容
自殺対策連絡協議会	平成28年11月7日(月)	市役所別館自転車 駐車場8階会議室	熊本市の各関係機関(医療・福祉・就労・民間等)との連携を強化する。

② 普及啓発（精神保健福祉室・こころの健康センター）

日時	場所	内容
9月12日～9月16日	市役所1階ロビー	自殺予防週間パネル展
9月	市内	高校、大学、専門学校、相談機関等へ自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼
11月10日～11月16日	市役所1階ロビー	アルコール関連問題啓発週間パネル展
11月	市内	大学、専門学校、相談機関等へアルコール関連問題週間啓発週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼
1月25日～3月20日	市内	自殺予防啓発カラー広告電車の走行
3月10日～3月24日	市役所1階ロビー	自殺対策強化月間パネル展示
3月	市内	高校、大学、専門学校、相談機関等へ自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼 震災後の心の変化、相談機関等についてのリーフレット作成及び配布

③ 相談事業（こころの健康センター）

◆ 包括相談会の実施

題名	日時	延件数	実件数	場所	内容
暮らしとこころの悩みの相談会	①平成28年6月17日（金）	13件	（10件）	ウエルパルクまもと3階	自殺の社会的要因である失業、倒産、多重債務問題等に対する生活相談と、心の健康等の健康要因に関する相談について、弁護士、精神科医師、臨床心理士等の専門職で対応し、問題の解決を図る機会を提供することで、自殺予防に努める。
	②平成28年9月9日（金）	16件	（14件）		
	③平成28年12月16日（金）	17件	（12件）		
	④平成29年3月10日（金）	予定			

◆ 支援者向け相談会の実施

題名	日時	ケース数3件	参加者数	場所	内容
被災者、支援者の相談対応 （技術支援等）	①平成29年2月15日（水）	3件	7人	北区	災害後のこころのケアについて支援者への支援。
	②平成29年2月22日（水）	3件	8人	中央区	
	③平成29年3月1日（水）			東区	
	④平成29年3月1日（水）			南区	
	⑤未定			西区	

◆ こころの健康相談統一ダイヤルへの参加

0570-064-556（おこなおう まもろうよ こころ）

◆ 自殺予防週間における九州・沖縄・山口一斉電話相談

実施期間：平成28年9月12日（月）～16日（金）

相談件数：195件（9：00～16：00 170件 16：00～21：00 25件）

④ 人材育成（こころの健康センター）
ゲートキーパー養成研修の実施（年2回）

年度	ロールプレイ型研修		ゲートキーパーの説明・相談機関の紹介		内容
	開催回数	延参加者数	開催回数	延参加者数	
H25	2	34	1	32	自殺を防ぐことを目的として地域支援者等に自殺危機介入スキルの習得を目的とした研修会を実施し、自殺予防対策を図る。
H26	2	38	5	86	
H27	2	45	5	56	
H28	2	44	5	77	

※ H28年度はH29年1月まで

各種研修会

題名	日時	参加者	場所	内容
災害時のこころのケア研修会	平成28年7月16日（土）	304人	熊本県庁地下大会議室	講話「熊本地震における精神保健医療支援について」 講師 熊本県精神保健福祉センター次長 矢田部 裕介 氏 講話「これからの熊本地震災害支援を中長期的な視点で考える」 講師 兵庫県こころのケアセンター所長 加藤 寛 氏 ※熊本県精神保健福祉センターと共催
災害時のこころのケア研修会（PFA）	平成28年8月17日（水）	286人	熊本県庁地下大会議室	講話・グループワーク「サイコロジカル・ファーストエイド」 講師 兵庫県こころのケアセンター PFA/SPR認定トレーナー 大澤 智子 氏 ※熊本県精神保健福祉センターと共催
災害時の子どものこころのケア研修会	平成28年8月19日（金）	224人	熊本市食品交流会館	講話「被災後の子どものこころのケア」 講師 兵庫県こころのケアセンター 副センター長兼研究部長 亀岡 智美 氏 ※熊本県精神保健福祉センターと共催
熊本地震後のこころのケア研修会	平成29年3月15日（水）	予定	熊本県民交流館パレア 10階パレアホール	※熊本県精神保健福祉センター・熊本こころのケアセンターと共催

⑤ 自死遺族支援（こころの健康センター）

題名	日時	参加者	場所	内容
自死遺族グループミーティング	偶数月第3木曜日 14:00～16:00 ①4月21日（中止） ②6月18日 ③8月18日 ④10月20日 ⑤12月15日 ⑥2月16日	①- ②4人 ③3人 ④6人 ⑤3人 ⑥3人	ウェルパルクまもと3階	大切な人を自死（自殺）で亡くした者が悩みや苦しみを話すことができる場。
自死遺族支援を考える 講演会・交流会	震災のため中止			

(5) 精神障がい者地域移行支援事業について

事業目的

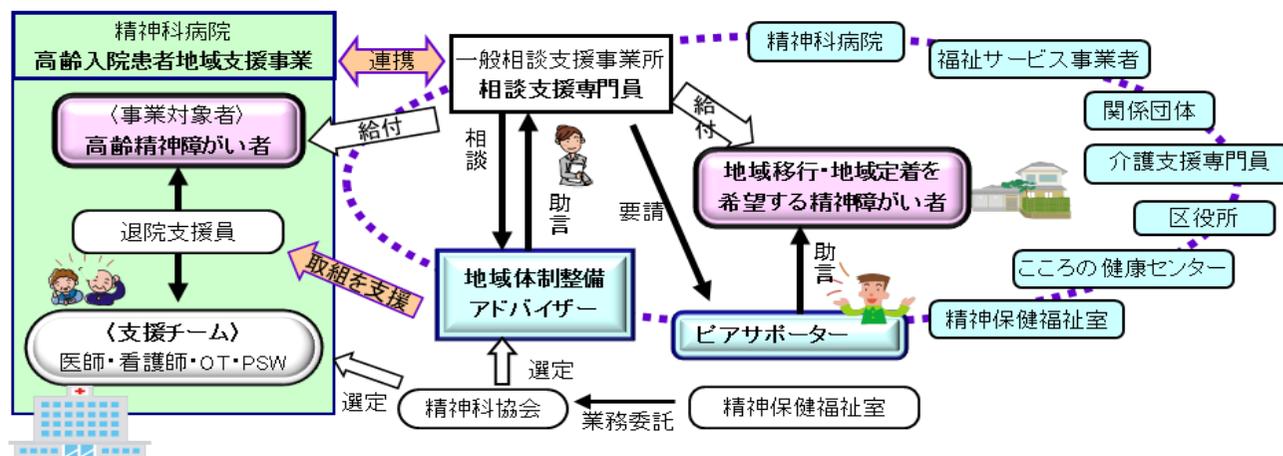
精神保健医療福祉政策における「入院医療中心から地域生活中心へ」の基本理念に基づき、精神科病院に入院している精神障がい者に対し、退院に向けた支援を行うとともに、精神障がい者の地域移行・地域生活定着に必要な地域体制を整備し、地域の関係者が連携して精神障がい者の退院を積極的に推進することで、精神障がい者の地域移行及び自立を促進する。

精神障がい者地域移行支援部会での検討結果に基づき実施

障がい福祉計画における数値目標

- ① 平成29年度における入院後3ヶ月時点の退院率 67%以上
平成24年6月時点入院者の実績(退院率67.6%)を維持
- ② 平成29年度における入院後1年時点の退院率 92%以上
平成24年6月時点入院者の実績(92.1%)を維持
- ③ 平成29年6月末時点の長期在院者数 1,441人以下
平成24年6月末時点の人数(1,757人)から18%(317人)以上削減

※いずれも国の基本指針に基づく数値目標



事業内容

〔退院支援関係〕

各精神科病院や相談支援事業所等に対し、以下の事業の活用等により、退院支援の取り組みを積極的に支援する。

- 1 地域体制整備アドバイザーの配置
- 2 高齢入院患者地域支援事業
- 3 ピアサポート活用事業

〔体制整備関係〕

第4期熊本市障がい福祉計画における数値目標の達成に向け、関係機関との連携による取り組みや定期的な検証を行うことにより、精神障がい者の地域移行を推進する。

- 1 地域移行支援協議会の開催
- 2 障がい者自立生活体制検討会(精神障がい者地域移行支援部会の開催)

【退院支援関係】

① 地域体制整備アドバイザー配置事業

精神科病院や指定一般相談支援事業所等の地域移行に向けた取り組みに対する支援・助言や、精神障がい者の地域移行及び地域生活定着に必要な体制整備の総合調整を行う。

＜平成28年度 詳細＞

年度	配置数	支援件数
H25	3人	75件
H26	3人	74件
H27	3人	107件

氏名	所属
大嵐 高昭	桜が丘病院
崎山 徹	相談支援センターこころ
中野 誠也	熊本県あかね荘

〈主な活動内容〉

- ・障がい者自立生活体制検討会（精神障がい者地域移行支援部会）における助言等
- ・「長期入院精神障がい者の地域移行に関する意向調査」に関する助言等
- ・県事業への協力（「熊本県地域移行支援研修会」の企画・実施への協力）

② 高齢入院患者地域支援事業

精神科病院に入院している長期高齢入院患者を対象に、院内の専門職種と地域の関係者で構成する「高齢入院患者地域支援チーム」を設置し、退院に向けた支援を行う。

対象者：概ね60歳以上の高齢入院者で、支援チームによる支援を重点的に行う必要があると主治医が判断したもの

年度	実施病院名	対象者数	退院者数
H25	龍田病院、小柳病院、桜が丘病院、森病院、城南病院、熊本県立こころの医療センター、弓削病院	10	4
H26	龍田病院、桜が丘病院、森病院、城南病院、弓削病院、日隈病院	8	1
H27	桜が丘病院、森病院、城南病院	3	1

実施病院	支援チーム構成	対象者数
桜が丘病院	5名：精神保健福祉士1名、看護師2名、作業療法士1名、臨床心理士1名	1
森病院	4名：精神保健福祉士1名、医師1名、看護師1名、作業療法士1名	1
城南病院	11名：精神保健福祉士3名、医師3名、看護師3名、作業療法士2名	2

③ ピアサポート活用事業

地域で生活し、病状が安定している精神障がい者が、当事者の視点を持って、精神科病院や指定一般相談支援事業所等の地域移行・地域定着に向けた取り組みに対する支援・助言を行う

年度	登録者数(人)	支援件数 (実件数)		会議への参加	普及啓発
		個別ケース	デイケア等		
H25	20	2(2)	7(1)	7(2)	25
H26	21	11(3)	6(1)	1(1)	14
H27	21	1(1)	8(3)	2(2)	4

<平成28年度 実施状況>ピアサポーター登録者数：15人

	支援件数	活動内容
個別ケース支援	2	入院中の患者との面接等：実1件
デイケア等への派遣	6	病棟プログラムへの派遣：実2件
会議への参加	1	障がい者自立生活体制検討会への参加：1件
普及啓発	2	研修会への派遣：1件、イベントへの派遣：1件

【体制整備関係】

① 地域移行支援協議会の設置

精神障がい者の退院を積極的に推進し、地域生活を支援するため、事業の検証に主眼をおき、年1回程度実施する。

地域移行支援協議会は、精神科病院、障害福祉サービス事業者、相談支援事業所、家族会、アドバイザー、ピアサポーター、区役所、福祉事務所等で構成し、実施にあたっては、地域精神保健福祉連絡協議会等既存の協議会を活用することもできる。

年度	開催回数	延参加者数
H25	2回	94人
H26	1回	48人
H27	1回	48人

※うち1回は地域精神保健福祉連絡協議会と兼ねて実

② 障がい者自立生活体制検討会（精神障がい者地域移行支援部会）

精神障がい者の支援に直接関わる市内の関係者が連携し、入院患者への意向調査の実施や退院促進のための事業（意見交換会や研修会等）を実施する等、精神障がい者の地域移行及び地域定着に関する具体的な支援体制の検討及び協議に主眼をおき、月1回程度実施する。

検討会は、精神科病院、相談支援事業所、地域活動支援センター、区役所等で構成する。

なお、当検討会は、障がい者自立支援協議会の部会（精神障がい者地域移行支援部会）として実施する。

開催日	内容
5月	中止
6月21日	事業説明、震災後の地域移行支援について（意見交換）
7月	中止
8月9日	研修会開催（①地域移行支援の基盤づくり、②事例紹介、③地域移行支援のポイント）
9月7日	厚生労働省会議報告、区毎の取り組みの進捗報告 ピアサポート実践報告（小柳病院におけるピアサポート活用報告）、意見交換
10月12日	研修報告（精神障害者の地域移行に取り組むための実践研修） 研修会開催（退院にあたって考えるべきこと～地域の事業所から考える～）
11月9日	意向調査の集計結果説明、ピアサポート実践報告（ピアサポーターからの活動報告）、意見交換
12月14日	意向調査の結果分析のための意見交換
1月11日	（医療機関、地域関係者にわかれてグループワークを実施）
2月8日	意向調査の考察説明 地域相談支援（個別給付）の利用状況に関する情報交換 区毎の取り組みの進捗確認（グループワーク）
3月8日	今年度の活動の振り返り、次年度計画について

(6) 社会復帰支援事業について

① 就労準備デイ・ケア（精神科ショート・ケア）〈こころの健康センター〉

統合失調症の方を対象に認知機能リハビリテーションや自己管理プログラム等を実施し、さらにハローワーク、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターと連携を図りながら一般就労への支援を行う。

		開催回数	延参加者数	申込者数	修了者数	修了者におけるデイ・ケア終了後の支援状況					
						一般就労者	A型利用者	就職活動中	生活支援	デイ・ケア継続	支援終了
第1期	H24(10月～3月)	48	368	14	8	1	2	0	1	2	2
第2期	H25(4月～9月)	48	393	12	8	2	4	1	0	0	1
第3期	H25(10月～3月)	46	435	17	11	3	3	0	3	0	2
第4期	H26(4月～9月)	45	370	14	9	1	4	1	1	3 (1名A型も利用)	0
第5期	H26(10月～3月)	47	240	10	6	2	1	0	1	3	2
第6期	H27(4月～9月)	45	334	14	8	2	4	0	0	3	0
第7期	H27(10月～3月)	46	270	10	8	4	1	0	0	3	0
第8期	H28(4月～9月)	42	179	9	6	1	1	1	2	1	0
第9期	H28(10月～3月)	45		12							

※一般就労者、A型利用者は平成29年1月における最初の就職先

② 就労準備デイ・ケア修了生の集い・就労ミーティング<こころの健康センター>

デイ・ケアの修了者を対象に、ミーティングを実施(修了生の集い：デイ・ケア終了～6ヶ月、就労ミーティング：デイ・ケア終了後～)。デイ・ケア終了後の生活や自身の体調等を振り返り、就労について話し合いながら、生活・就労の支援を行うことを目的とする。

年度	開催回数	参加者数
H25	24	100
H26	31	113
H27	33	138
H28	19	56

※1 H28年度はH29年2月現在

③ 精神障がい者就労支援ネットワーク連絡会<こころの健康センター>

年度	開催回数	内容	委員数
H25	第1回 (H25.6.5)	就労準備デイ・ケア第1期報告 就労支援事例の意見交換、精神障がい者就労支援講演会について	12人
	第2回 (H26.1.29)	就労準備デイ・ケア報告、就労支援の取り組みについて 熊本市障がい者就業・生活支援センターについて 熊本市の精神障がい者の雇用状況について	9人
H26	第1回 (H26.7.23)	就労準備デイ・ケア報告、就労支援の取り組みや課題の共有 医療機関と就労支援機関との連携について	9人
	第2回 (H27.3.4)	機関・施設で取り組んでいる効果的な支援・訓練について 就労支援の困難なケースについて 気分障害の方に対する就労支援について	9人
H27	第1回 (H27.7.8)	就労準備デイ・ケア報告 各機関の取り組みについて 就労支援事例の意見交換	9人
	第2回 (H28.3.9)	認知機能リハビリテーション報告 就労支援事例の意見交換	8人
H28	震災のため中止		

④ ピアサポート相談<こころの健康センター>

精神障がい者の社会復帰の促進を図ることを目的として、疾患や障がい等の経験を通してピアサポートを行うためのピアサポーターを雇用し、相談対応等を行う。

年度	相談件数 ()は延	講話(口座等の発表含む)	
		回数	延参加者数
H25	134 (43)	11	329人
H26	187 (39)	9	400人
H27	111 (28)	15	764人
H28	52 (19)	6	189人

※H28年度はH29年2月現在

⑤ ピアサポート講座<こころの健康センター>

精神障がい者が、その経験を生かし、理解と共感を持って仲間をサポートしていけるように知識や情報を学ぶ機会を提供する。
また、講座修了者等を対象にピアサポートスキルの向上やさらなる知識の習得に向けたフォロー研修の機会を提供する。

年度	講座		ピアサポートの集	
	開催回数	延参加者数	開催回数	延参加者数
H25	4	104人	3	57人
H26	4	162人	3	43人
H27	4	131人	3	40人
H28	震災のため中止		1	8人

※H28年度のピアサポートの集いは震災のため回数減

※H28年度はH29年2月現在

⑥ ピアサポート講演会<こころの健康センター>

他都市で行われているピアサポート活動を紹介し、ピアサポートの普及及びリカバリーの促進を図る。

年度	開催回数	参加者数	対象者
H25	1	34人	ピアサポート講座受講者に加え、講座修了者及び支援者(ピアサポート講座第2回と同時開催)
H26	1	108人	ピアサポート講座受講者に加え、講座修了者、支援者及び市民(ピアサポート講座第3回と同時開催)
H27	1	83人	
H28	震災のため中止		

⑦ WRAP 集中クラス・WRAP講演会<こころの健康センター>

精神障がい者が、苦労や困難に直面した際にWRAP（元気回復行動プラン）を利用して、元気を回復する、または元気を保つための方法を学ぶ機会を提供する。

◆WRAP 集中クラス

年度	開催回数	延参加者数
H25	2	22
H26	2	22
H27	2	26
H28	震災のため中止	

◆WRAP講演会（当事者グループ「らっぷらんと～熊本」との共催）

年度	開催回数	延参加者数
H26	1	85

⑧ 就労支援講演会<こころの健康センター>

精神障がい者の就労状況や支援についての情報を提供し、就労支援の推進を図る

◆就労支援関係機関向け

年度	参加者数	内容
H25	96人	IPS型就労支援とは何か？
		IPSとの出会いと心に残る支援のエピソード
		チームで取り組む就労支援
H26	146人	精神障がいのある方が就労・就労継続していくために (※平成26年度からは当事者向けと合わせて開催)

※H27年度から当事者向け分を含めて開催

◆当事者向け

年度	参加者数	内容
H25	149	精神障がいのある方の就労を考える ～医療の立場から、企業の立場から～
H26	146人	精神障がいのある方が就労・就労継続していくために (※支援者向けと合わせて開催)
H27	149人	精神障がいのある方の「働く」を考える 熊本市障がい者自立支援協議会就労部会の取組み
H28		震災のため中止

(7) ひきこもり対策について

ひきこもり支援センター事業<こころの健康センター>

平成26年10月開設。委託先：NPO法人 おーさあ

ひきこもり支援に特化した専門機関として、ひきこもり支援センター「りんく」を委託にて開設し、相談・訪問・関係機関との連携・普及啓発・

ひきこもりサポーター養成・集団プログラム等を行い、ひきこもり支援体制の充実を図る。

相談件数

	電話相談	メール相談	来所相談	訪問相談
H26	324(181)	65(9)	255(105)	33(10)
H27	1,154(272)	166(29)	822(195)	168(23)

※H26年度(平成26年10月～平成27年3月)

※()内は実件数

連絡協議会、研修等

	ひきこもり支援機関 連絡協議会		研修会		講演会		ひきこもりサポーター養成研修 (一般向け)		ピアサポーター養成研修 (本人向け)		集団プログラム (本人向け)		集団プログラム (家族向け)	
	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
H26 ※	2	78	5	148	1	67	8	23	14	8	44	131	6	45
H27	2	62	12	127	2	77	16	27	8	4	127	408	42	133

※H26年度(平成26年10月～平成27年3月)

(8) 依存症対策について

① 依存症家族教室 <こころの健康センター>

アルコールや薬物・ギャンブルなどの依存症に伴う問題に対応するために、家族が学びあい、共感と癒しを得る機会を提供する。

毎月 第1火曜日 18:30~20:30

第3火曜日 13:30~15:30

年度	開催回数	延参加者数
H25	24回	184人
H26	23回	190人
H27	22回	203人
H28	18回	115人

※H28年度は1月末現在

② 依存症当事者グループミーティング <こころの健康センター>

依存症当事者を対象とし、依存症の回復プログラムを用いて、やめたくても自分でコントロールできない様々な行動を変えていくことを目的としたグループミーティング行う。

毎月 第1金曜日 14:00~16:00

第3金曜日 14:00~16:00

年度	開催回数	延参加者数
H25	15回	27人
H26	23回	65人
H27	24回	59人
H28	19回	38人

※H28年度は1月末現在

③ こころの健康づくり講演会・相談会 <こころの健康センター>

依存症で悩む家族が家族関係について正しい知識を習得し、問題行動への対応を学ぶ。また、広く市民を対象とし「心の健康づくり」として依存症に関わる啓発を行う。

年度	講演会			家族教室
	開催日	参加者数	内容	参加者数
H25	H25.11.24	70人	依存症の理解と回復への支援	30
H26	H26.11.23	49人	薬物依存症の理解と回復への支援	36
H27	H27.10.25	47人	依存症の理解と回復への支援	25
H28	2016.12.4	45人	アルコールに関連する問題を抱える人の理解と今日からできる具体的な援助	17

④ 依存症研修会 <こころの健康センター>

精神保健福祉業務に従事する者が依存症についての必要な専門的知識及び技術を習得することで、依存症への適切な対応の充実を図る。

年度	開催日	参加者数	内容
H25	H26.2.21	128人	ネット依存の実態、診断、治療 (ネット依存の家族への対応、ネット依存の予防)
H26	H27.3.6	57人	アルコール健康障害対策基本法の目指すもの ～アルコール関連問題への理解と対応～
H27	H28.2.12	128人	アディクションの理解と支援 アディクションの家族関係に対する支援
H28	H29.2.14	96人	災害時の飲酒問題と地域支援 ～飲酒問題に強くなる地域を育てる～

(9) その他、精神障がい者の社会復帰支援について

① 精神障がい者家族教室〈西区役所〉

精神保健に関する知識の普及、個別の相談を行い、患者の回復の援助、家族の健康維持の援助や家族同士の交流を図る。

年度	開催回数	延参加者数
H25	5回	76人
H26	5回	91人
H27	3回	35人

② 精神保健福祉ボランティア養成講座〈こころの健康センター〉

精神障がい者等が安定した地域生活を送るために、地域住民に対して精神障がいの正しい理解の普及を図り、地域で精神障がい者を支える精神保健福祉ボランティアの育成を目的として、ボランティア養成講座及び修了生の集いを開催する。

年度	養成講座			修了生の集い	
	開催回数	対象者数	延参加者数	開催回数	延参加者数
H25	6回	13人	80人	4回	55人
H26	5回	9人	42人	3回	47人
H27	4回	19人	50人	3回	27人
H28	震災のため			3回	18人

③ ケース検討会〈各区役所、精神保健福祉室、こころの健康センター、関係医療機関等〉

年度	開催回数	関係機関参加者数
H25	233	1,498
H26	275	2,115
H27	106	1,010

(10) 精神科救急体制整備事業（県・市合同事業）について

熊本県精神科協会に委託＜精神保健福祉室＞

① 精神科救急情報センター事業※平成24年9月～

365日（休日・夜間）対応できる精神科救急情報センター（精神医療相談窓口）を運営し、緊急的に医療を必要とする精神障がい者やその家族からの相談を受け、必要な助言を行うとともに、患者の状態に応じて対応可能な機関につなぐ。

年度	緊急性が認められる相談 （輪番病院等を紹介）		緊急性は認められない相談 （平日昼間の受診助言等）		その他相談対応 （傾聴・助言等）		合計	1日平均
	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
H27	295件	25.4%	284件	24.4%	584件	50.2%	1,163件	3.2件
H28	195件	36.9%	114件	21.6%	219件	41.5%	528件	2.9件

※H28年度は4/1～9/30分

② 精神科二次救急医療事業※平成10年～（熊本市は平成24年4月～）

休日・夜間における精神疾患の急発及び急変のため、速やかに精神科治療を必要とする者に対し、迅速かつ適切な医療及び保護を図るために、24時間365日入院可能な体制を確保する。

平成27年度実績

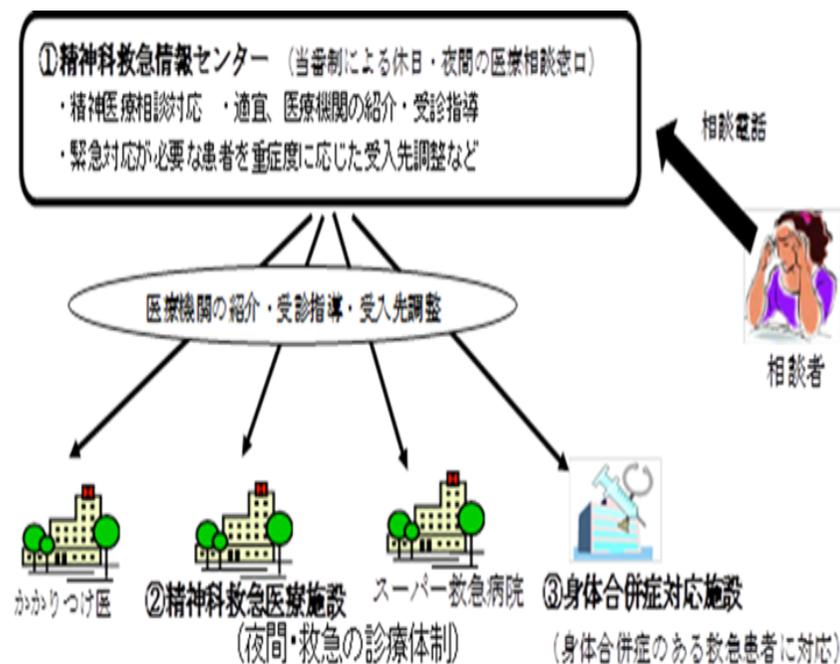
男性	女性	不明	合計
369人	512人	24人	905人

③ 身体合併症救急医療確保事業※平成26年度～

精神科を有する救急告示病院である国立病院機構熊本医療センター（熊本市中央区二の丸）を「地域搬送受入対応施設」として指定し身体疾患を合併している精神疾患患者（以下「身体合併症患者」という。）の24時間365日の継続的・安定的な受入体制を確保するとともに、他病院との円滑な連携転院調整を行うことにより、本県の身体合併症患者の診療体制の強化を図る。

平成27年度実績

男性	女性	合計
1,009人	1,542人	2,551人



(11) 入院手続きの件数等について

<精神保健福祉室>

① 措置入院関係

年度	通報等の種別	通報等の件数	診察不要とした件数	診察した件数(A)	(A)のうち措置件数	(A)のうち措置不要件数
H27	一般人申請(法第22条)	6	4	2	2	0
	警察官通報(法第23条)	85	43	42	37	5
	検察官通報(法第24条)	29	23	6	5	1
	矯正施設長通報(法第26条)	36	36	0	0	0
	合計	156	106	50	44	6
H28	一般人申請(法第22条)	5	0	4	3	1
	警察官通報(法第23条)	84	26	58	44	14
	検察官通報(法第24条)	18	13	5	5	0
	矯正施設長通報(法第26条)	46	46	0	0	0
	合計	153	85	67	52	15

※平成28年度は平成29年1月末まで

※緊急措置入院の件数について1件として計上する。但し、本鑑定分をダブルカウントはしない。

② 医療保護入院関係

年度	第33条1項の規定に基づく入院届 (家族等同意)	第33条3項の規定に基づく入院届 (市長同意)	第33条の2の規定に基づく退院届
H27	2,021	77	2,151
H28	1,831	87	1,901

※受付日の属する月で集計

※平成28年度は平成29年1月まで

(12) 精神医療審査会

精神科病院に入院中の者の人権を擁護し、精神科病院の適正な医療及び保護を確保するため、精神科病院に入院中の者からの退院請求及び処遇改善請求の審査、精神科病院からの報告書類の審査を行う。〈こころの健康センター〉

◆ 定期等の報告

年度	措置定期	医療保護定期	入院届	計
H25	27	893	1,775	2,695
H26	30	839	2,034	2,903
H27	31	751	2,102	2,884

◆ 退院等請求

年度	退院請求	処遇改善請求	計
H25	13	6	19
H26	25	3	28
H27	22	4	26

◆ 退院等請求結果

年度	退院の請求			処遇改善の請求		計
	入院が適当	入院が不適当	入院形態変更	処遇が適当	処遇が不適当	
H25	13	0	0	6	0	19
H26	23	0	2	3	0	28
H27	21	0	1	4	0	26